

北地域まちづくり新聞

かわら版

第92号

(発行) 大口町北地域自治組織 (協力) 大口町 地域協働課

2020.7.1(文月)

地域包括支援センターのお仕事～福祉豆知識～

皆さん、『地域包括支援センター』をご存じですか？地域包括支援センターは、介護保険法に基づく施設で、地域住民の保険医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的としています。大口町地域包括支援センターは社会福祉法人おおぐち福祉会に委託され、ハートフル大口の北側建物にあります。そこでは社会福祉士さん、ケアマネージャーさん、保健師さん達が、皆さんの相談に乗っていただいています。

【主な事業内容】

❖ 介護予防・健康のこと(介護予防ケアマネジメント)

高齢になっても心身機能を維持し、介護が必要な状態になることを予防し、その人らしい生活ができることを目的とした支援。

❖ 生活の中での様々な相談ごと(総合相談支援業務)

専門の職員が、高齢者とその家族の方々への介護や、健康等の相談に応じる総合的な支援。

❖ 介護サービスの質の向上(包括的・継続的ケアマネジメント支援業務)

介護保険制度の円滑な運営を担う介護支援専門員が、適正に職務ができるよう助言や指導等の支援を行い、質の高い介護サービスの提供を目指す。

❖ 高齢者の権利を守ること(権利擁護業務)

高齢者一人一人の権利を守り、金銭トラブルの予防や高齢者の虐待防止の早期発見に努める取り組み。

❖ 障がい者の様々な相談ごと(障がい者相談支援事業)

障がいのある方々の各種相談に応じ、その人らしい自立した生活を送るための支援。



【連絡先】丹羽郡大口町下小口七丁目 21 番地

TEL 0587-94-2227 FAX 0587-94-2237

私たちは、大口町北地域自治組織とともにまちづくりに取り組んでいます。

こだわりの寿司と旬の一品料理

穴子が自信作！

昼の部・・・11:30～14:00

夜の部・・・17:00～22:30

(ラストオーダー各部 30 分前)

定休日：月曜日

(祝日は営業、翌日休業)

0587-96-0015



(有)マルエ不動産

丹羽郡大口町余野3丁目220番地

☎ 0587-96-2103

令和2年度 各部会メンバー及び事業計画の紹介

令和2年度も始まり、それぞれの部会で様々な事業の企画・運営をしているところです。今月号では各部会のメンバーと、主な活動内容についてご紹介します。

◆防犯・交通安全部会

部会長 前田 弘秋(下小口)
 副部会長 宮田 和美(河北)
 副部会長 木野 幸男(中小口)
 服部 恵一(外坪) 大塚 文夫(上小口)
 能田 万由(外坪) 五十川 弘(中小口)
 中村 司郎(河北) 坪内 幹雄(中小口)
 伊藤 明(河北) 前田 一郎(下小口)
 広瀬 康雅(上小口) 森 進(下小口)
 牛田 春孝(上小口) 小澤壽美子(下小口)

活動目標

愛知県1番の安全で安心な住みよい北地域をつくる。

活動内容

- 青色防犯パトロール
- 北小下校時見守り活動
- 交通安全教室の開催(8/29)
- 北小2年生対象の防犯教室の開催
- 大人向け防犯教室の開催
- 北小4年生対象の自転車教室の開催



◆防災部会

部会長 藤川 義廣(上小口)
 副部会長 川橋 朝次(中小口)
 副部会長 荒川 雄一(下小口)
 舟橋 浩司(外坪) 藤川 富之(上小口)
 柘植 邦明(外坪) 松崎 健三(上小口)
 加藤 哲也(外坪) 小塩 祥治(中小口)
 水野 秀紀(河北) 水野 満生(中小口)
 磯谷 和昭(河北) 前田 保博(下小口)
 荒谷 義之(河北) 北折 廣幸(下小口)
 西山 錦二(河北)

活動目標

愛する家族、ふるさとを守る、災害に強い北地域をつくる。

活動内容

- 避難・防災訓練の実施(10/17)
- 防災標語募集(児童)
- 地域防災力強化活動
- 北小防災倉庫点検
- かわら版にコラム掲載など啓発活動
- 出前防災講座



◆福祉部会

部会長 伊澤 清(下小口)
 副部会長 藤川 優孝(上小口)
 副部会長 服部 俊文(外坪)
 舟橋 孝昇(外坪) 奥村 正義(上小口)
 河合知加子(外坪) 丹羽 慶繁(中小口)
 舟橋はるみ(外坪) 廣瀬 利弘(中小口)
 中野 幸子(河北) 近藤 良三(中小口)
 仙田 孝子(河北) 井戸 雅晴(下小口)
 仙田 秋男(上小口) 安藤 和子(下小口)

活動目標

北地域内の区域、世代を超えた、人と地域の強い絆を育む。

活動内容

- 福祉のつどい開催
- 福祉講座の開催



◆環境部会

部会長 古賀 雄一(河北)
 副部会長 藤田 敏英(外坪)
 副部会長 中野 和弘(河北)
 藤田 金生(外坪) 熊沢 朱実(上小口)
 服部 昌司(外坪) 肥後 孝(中小口)
 服部 心み子(外坪) 松永 秀視(中小口)
 水野 敦夫(河北) 水野 久成(中小口)
 三輪 正三(河北) 近藤 茂(中小口)
 酒井 裕憲(上小口) 林部 雅彦(下小口)
 太田 あや(上小口) 江口 洋子(下小口)
 吉川 智子(上小口)

活動目標

北地域の豊かな自然環境を守り育て、次の世代へとつなげる。



活動内容

- 空地を利用した美化活動(春、秋)
(新宮・仲沖・下小口・河北地区)
- 環境パトロール活動の実施
- 北地域ごみゼロ運動の実施(秋)
- ペットボトルキャップ収集事業
- ごみのポイ捨て、
犬フンの始末の
啓発看板の設置



◆専門部会

部会長 藤田 金生(外坪)

《企画部会》 《広報部会》

藤田 敏英(外坪) 服部 俊文(外坪)
 古賀 雄一(河北) 藤田 敏英(外坪)
 藤川 義廣(上小口) 宮田 和美(河北)
 川橋 朝次(中小口) 水野 秀紀(河北)
 酒井 武美(下小口) 藤川 優孝(上小口)
 伊澤 清(下小口) 酒井 裕憲(上小口)
 前田 弘秋(下小口) 木野 幸男(中小口)
 川橋 朝次(中小口)
 丹羽 慶繁(中小口)

企画部会の取り組み

- 地域の結びつきや一体感の向上
- 関係機関や諸団体との連携の向上
- 研修会や啓発活動の充実
- 協働で進める活動の企画
- 各部会が行う事業の調整



広報部会の取り組み

- 毎月発行のまちづくり新聞(かわら版)の企画・編集
- 北地域自治組織のPR活動

◆あり方検討委員会

委員長 川橋 朝次(中小口)
 藤田 金生(外坪) 広瀬 康雅(上小口)
 藤田 敏英(外坪) 井戸 雅晴(下小口)
 中野 和弘(河北) 酒井 武美(下小口)

あり方検討委員会の取り組み

- 北地域自治組織がより良い組織となるため課題を整理し、組織の「あり方」を検討しています。

「安心で安全な住みよい地域社会」

そして、

「世代を超えて

人々が絆でつながった地域社会」

を目指して一緒に頑張りましょう!



コロナ禍の災害対応～避難所 新たな対策を～

● 普段から地域の災害リスクを知り対策をしている方は、安全な場所であれば避難所以外も考えられます。「少人数・個別空間」が確保される例として、紹介します。

☆親戚や知人の家に避難が有効な場合があります。事前に、そこが本当に安全か、安全にたどり着けるかなどを調べておく必要があります。「いざという時はよろしく」などと言えるような人間関係を、日頃から作っておくとよいでしょう。

☆安全性が確保されれば在宅避難も可能です。事前に家の耐震性・家具等の転倒防止（地震）、ハザードマップで浸水深の確認や堤防の決壊により家が流されないこと（風水害）などの確認、その他必要なことを自分で確認し、準備しておきましょう。

☆避難所の敷地内で一時的にテント泊、安全な場所で一時的に車中泊などもあります。そうした避難ができるように水・食料・トイレなど以外に各種用品備蓄と使用習熟が必要です。準備をせずに、これらを行うと被災・災害関連死に繋がります。

● 地域の災害リスクがよくわからない、準備に自信がない方は、ためらわず「避難所」へ避難してください。

☆準備されている非常持ち出し品に追加し、マスク（なければ鼻と口を覆える大きさの布など）、体温計、ウエットティッシュ、アルコール消毒液などを持っていきましょう。

☆避難所に入る時にアルコール消毒、検温、健康チェック、別場所への移動など従来とは異なった各種指示があると思います。必ず指示に従いましょう。

☆避難所運営は、あらゆる場面で人手不足になりがちです。

「3密の回避・手洗い消毒・咳エチケット・会話を避ける」などを厳守したうえで自ら健康管理を行い、トイレ清掃等を含め避難者自身が避難所運営を行いましょう。

命と健康と尊厳を守るために、できることを進めていきましょう。



愛知県警本部長から感謝状

4月15日(水)に、地域の交通安全啓発活動に長年にわたり貢献したとして、北地域自治組織が愛知県警本部長から感謝状をいただきました。江南署にて伝達式があり、署長より感謝状を受け取りました。

交通死亡事故ゼロの日や各季の交通安全運動期間中のキャンペーンへの参加、小中学校と連携しての自転車教室などを開催してきました。そして、毎日、町内を防犯パトロールし、子ども達の登下校の見守りなども行っています。安心安全で住みよい地域をつくるために、住民の意識向上を図り、これからも事故を減らす活動に取り組んでいきたいと思っています。

